

御 礼

10月31より11月1日まで当寺報恩講を催したところ、お忙しい中たくさんの方々にお参りをいただき、そして厚いご懇意をお運びいただき、誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。お運びいただきました御懇意は大切に常入寺の維持管理、そして運営のために使わせていただきます。今後とも常入寺維持運営にご協力いただきたくお願い申し上げます。

常入寺住職 青井和成

だ ご
ぼ ほ
り ん

発行:真宗大谷派 常入寺
富山市東老田 787 番地

電話(076)436-0816
FAX(076)436-2766

携帯090-3764-3983

発行責任: 青井和成

お 正 暈 法 要

11月23日(日)午前10時より午後3時30分まで

午前の部 午前十時より

尼講追悼会 午後二時より

午後の部 引き続き

☆法話は住職が行います。

☆尼講によって、
お昼にお斎のもてなしがあります。



昨年の本山報恩講御満座
体を前後左右に動かすダイナミックな坂東曲

例年のごとく当寺維持金のご協力をお願いします。担当の者が十二月に入りますと集金に参りますので、なにとぞご協力のほどお願い申し上げます。

なお、收支報告は常入寺総会にて承認された上で、来年二月発行の「ごぼはんだより」にて公表させていただく予定にいたしております。

修 正 会 はつまいり

一月一日 午前六時より

初老や還暦の方々が団体参拝されますので修正会の始まる時間が変更となる場合もございます。

付を開始します

年始は午前四時半より受

お願い

報恩講スケッチ



正直本年は何とか報恩講を迎えることが出来た、とう感想です。

三男坊の骨折入院、その他いろんな休養が出来て報恩講の準備がなかなか進みませんでした。その中で尼講の方々にお道具磨きをしていただきたり、門徒の方々にお説きの準備、そして総持などをしていただきました。いつも以上に礼に欠いていたり、ご迷惑をおかけしたことだろうと反省しています。

本当に皆さまのおかげで報恩講をお迎えすることが出来ました。ありがとうございました。御座いました。

また、皆さまに呼びかけました「ごはんいっぱい運動」も沢山の方にご賛同いただきました。お米、そして気持ちを必ずホームレスの方々にお届けいたします。

来年の報恩講に向けて過去を反省し、コツコツと準備していきたいと思います。